

平成 29 年第 5 回大野城市議会 12 月定例会一般質問通告

○本会議（3日目）一般質問

平成 29 年 12 月 14 日（木） 午前 9 時 30 分 （於 議 場）

議員氏名	件 名
森 和也	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大野城環境処理センター焼却施設解体撤去工事に伴う市民への影響について <ol style="list-style-type: none"> (1) 焼却施設の解体撤去工事に至った経緯の概要、どのような経緯で、いつ頃解体撤去を決定されたのか、説明いただきたい (2) 大野城環境処理センター環境保全委員会について (3) 地元説明会について (4) 業者の決定について (5) 工事に関する地元説明会について (6) 撤去する施設の概要について教えていただきたい (7) 工事について (8) 「緑のリサイクル」事業については、解体期間中どうするのか (9) 跡地は、どのように利用されるのか (10) この施設は、アスベストを使用していたのか。また、ダイオキシン類や、重金属類等の有害物質に汚染されているか 2. 御笠川・牛頸川・平野川フェスタとまちぴか市民運動について <ol style="list-style-type: none"> (1) 御笠川・牛頸川・平野川フェスタについて (2) まちぴか市民運動について 3. 大野城市社会福祉協議会が実施するふれあいの旅について <ol style="list-style-type: none"> (1) 社会福祉協議会に対する助成総額の決算額は、平成 27 年第 5 回 12 月定例会での質問で平成 26 年度 9,239 万円と回答があったが、平成 27 年度及び平成 28 年度の助成総額の決算額はいくらか (2) 前回の「社会福祉協議会が行っている障がい者や高齢者などの支援事業に対し、ボランティア・スタッフが安心して参加できる助成金を支給することができないか」という質問に対し、「社会福祉協議会が実施する支援事業に参加するボランティアについては、大野城市地域福祉活動における市民活動推進計画において、ボランティアエントリーシステムの構築、ボランティア活動メニューの策定など、ボランティアの方が参加しやすい仕組みづくりを検討することとしており、参加負担金などの必要経費に対する助成については、今後社会福祉協議会と調査・研究してまいりたい。」旨の回答があったが、その後、調査・研究した事項があれば教えていただきたい (3) 本市として、ふれあいの旅事業に対する補助金の支出を是非検討していただけないか
大塚 みどり	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大野城環境処理センター解体工事について <ol style="list-style-type: none"> (1) 大野城環境処理センター解体工事に関して、市民が安心できるための課題対策と周知について 2. ダブルケアについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 子育て・高齢者介護離職ゼロを目指す取り組みについて

中村 真一	<ol style="list-style-type: none"> 1. ふるさと大野城の個性を輝かせる「大野城トレイル」形成について <ol style="list-style-type: none"> (1) 大野城トレイルの全体の進捗状況は (2) 取り組み内容について市民の方はどれくらい知っており、またどのような形で周知されてきたのか (3) 本市固有の自然・文化・歴史を現地で触れてもらえるような物にはどんなものがあるのか (4) ふるさと大野城としての独自の個性を多方面（生涯学習・健康増進・観光交流など）へ活用するためにどのようなことをされるのか (5) 大野城心のふるさと館開館後のトレイルの計画について (6) トレイルのルート概要について (7) トレイルから伝えるソフト事業について 2. 大野城市の契約状況（工事・委託・役務・物品）について <ol style="list-style-type: none"> (1) 指名競争入札における業者を指名するための基準について (2) 指名競争入札を行ったもののうち市内業者の契約件数とその割合はどのくらいか（過去3年） (3) 建物の長寿命化計画の取り組みの中で補修、改修を行う場合の市内業者への対応の考え方は (4) 障がい者就労施設等からの物品等の調達について
河村 康之	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生活保護受給者への支援について <ol style="list-style-type: none"> (1) 生活保護世帯の実態について (2) 収入を得ることが困難な生活保護受給者について 2. 住宅の確保に配慮を要する方たちへの支援について <ol style="list-style-type: none"> (1) 住宅の確保に配慮を要する方たちの実態について
山上 高昭	<ol style="list-style-type: none"> 1. 安全・安心の取り組みについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 防犯カメラの設置について (2) 刑法犯の認知件数と安全・安心の取り組みについて (3) これからの安全・安心の取り組みについて
松崎 百合子	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子育て世代包括支援センターの開設と産後ケア事業について <ol style="list-style-type: none"> (1) 昨年 2016 年 6 月 3 日に公布された児童福祉法等の一部を改正する法律について 本法は、すべての児童が健全に育成されるよう、児童虐待について発生予防から自立支援まで一連の対策の更なる強化等を図るため、児童福祉法の理念を明確化するとともに、子育て世代包括支援センター（法律上は「母子健康包括支援センター」）の全国展開、市町村及び児童相談所の体制の強化、里親制度の推進等の措置を講ずることとしている (2) 子ども相談センターについて (3) 要保護児童対策地域協議会の役割と開催状況は (4) 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援のために、市町村に「子育て世代包括支援センター」の設置が努力義務化されたが、本市での開設は (5) アウトリーチ型（利用者の自宅に赴き実施）、デイサービス型、宿泊型、ネウボラ支援など産後ケア事業が推進されているが、本市での実施は (6) 望まない妊娠や出産について (7) 教育部での相談も含めて子ども関係の相談・支援機関を近くに配置し連携を図ることについて、本市の考えは (8) 子どもの権利条例の制定について

2. 高齢者の運転免許証自主返納の支援について

- (1) 高齢運転者が当事者となった交通事故件数の推移について
- (2) 本市の高齢者の運転免許証保持者の人数、自主返納の状況と支援について
- (3) 西鉄バスが行っている運転免許証自主返納支援の内容について
- (4) グランドパス 65、またはニモカ購入補助等、免許証自主返納支援への市の支援について
- (5) 大野城市交通バリアフリー基本構想改正協議会について

○本会議（4日目）一般質問

平成29年12月15日（金） 午前9時30分（於 議 場）

議員氏名	件 名
平井 信太郎	<p>1. 元号変更に伴う本市の対応について</p> <p>(1) 元号が変更になった場合、業務上影響を受けるものにはどのようなものが考えられるか</p> <p>(2) 文書類への影響について</p> <p>(3) 各種システムへの影響について</p> <p>(4) 文書類、システム以外のものは、どのような影響が考えられるか。またその影響に対し、対応はどのように行うか</p> <p>(5) 市民への影響はどのようなことが考えられるか。またその影響に対し、対応はどのように行うか</p> <p>(6) 元号の変更が経済効果を上げると思われるが、本市としての対策はあるか</p> <p>2. 公園の管理と街路樹について</p> <p>(1) 公園の遊具(遊び場)について</p> <p>(2) 街路樹について</p>
松下 真一	<p>1. 生活保護行政について</p> <p>(1) 生活保護制度の周知方法は適正か</p> <p>(2) 生活保護の申請要件を正しく説明しているか</p> <p>(3) 生活支援課の職員体制について</p> <p>(4) 高齢単身者及び高齢世帯の住居問題について</p>
松田 美由紀	<p>1. 選挙について</p> <p>(1) 本市における不在者投票の現状について</p> <p>(2) 期日前投票について</p> <p>(3) 投票率・無効投票率について</p> <p>2. 不育症について</p> <p>(1) 不育症の周知、啓発について</p> <p>(2) 不育症の相談体制について</p> <p>3. マンホールカードを使った観光振興について</p> <p>(1) 現在 258 自治体 293 種のマンホールカードが作成されている。本市も導入予定はあるか</p>
松崎 正和	<p>1. 「クリーンシティおおのじょう」で出される可燃物(草)の処理方法について</p> <p>(1) 「クリーンシティおおのじょう」は年2回実施されているが、除草され可燃物として出される量は年間どれだけか。45ℓ のゴミ袋何個分か</p> <p>(2) 焼却場までの運搬を業務委託しているが、その年間の委託料は。また、焼却処理しているがその費用は</p> <p>(3) 除草されたものの中には、重たい土・砂も多く含まれる、それを税金を使って運ぶのはいかなものか。また、草も一定の時間が経てば土にかえるし肥料にもなる。</p> <p>公園の片隅や木の根っこに置くとか、税金を使わない有効な方法があるはず。</p> <p>焼却処理している現在のやり方、改善すべきと思うがどうか</p>

	<p>2. 前回9月議会一般質問での執行部答弁について</p> <p>(1) 仲島区の「老朽危険家屋」の措置に関して、市当局は民法による解決を図ろうとしているが、税法での滞納処分による方法のほうがよりスピーディーではないか、という質問に対する答弁は「税法の適用はできない」旨の内容であったが、納得できない。正しい回答であったのか</p> <p>3. 地方自治法改正による議会選出監査委員の選任について</p> <p>(1) 現行の自治法では議会選出監査委員は必置だが、来年4月1日施行の改正自治法では「条例で議員のうちから監査委員を選任しないことができる」となる。監査委員はより独立性や専門性を発揮した監査の実施を目指し、議会は議会としての監視機能に特化することを考慮すべき、というのが自治法改正の趣旨であろうと推察する。</p> <p>このことから、勧告制度や監査専門委員の創設を見据え、議選監査委員を置かない方向での条例改正を検討すべきと思うが市長の所見を伺いたい</p> <p>4. 心のふるさと館について</p> <p>(1) 「平成の石垣共感プロジェクト」の結果報告を</p> <p>(2) 国宝級の展示も可能とのことだが、どのようなものを想定しているのか、又、輸送代も含めた展示費用の試算は</p> <p>(3) 来年7月21日開館の予定だがその準備状況は如何に</p>
<p>清水 純子</p>	<p>1. 留守家庭児童保育所（通称：学童）の充実にむけて</p> <p>(1) 児童福祉法の改正に伴い、2015年9月大野城市留守家庭児童保育所の条例改正を行い、入所要件などが1年生から3年生を、1年生から6年生へと引き上げられた。入所児童数と施設状況はどのようになっているか</p> <p>(2) 長期休暇中（春・夏・冬）は、通年保育以外の児童も入所できるが、施設や支援員の配置などは</p> <p>(3) 保護者と支援員との情報交換の場は設けられているのか</p> <p>(4) 児童にとって楽しみの一つであるおやつは、どのような基準で出されているのか</p> <p>2. 災害時における大野城市在住の外国人への対応について</p> <p>(1) 大野城市在住の外国人の国別とその人数について</p> <p>(2) 災害時の対応はどのように考えられているのか</p> <p>(3) 災害時の対応は、地域住民にも知らされているのか</p> <p>(4) 携帯電話やスマホにより、英語かそれぞれの母国語で周知することができないか</p>
<p>井福 大昌</p>	<p>1. 大野城市の将来を大きく左右する西鉄連続立体交差事業について</p> <p>(1) 2015年の12月議会で本事業の高架下の利用について質問しましたが、2年が経過しました。現在の進捗などをお聞きます</p> <p>(2) 市としては、高架下の利用は市民だけのサービスを重視しているのか、もしくは市外からの集客を重視しているのか、もしくは両方なのかをお聞かせください</p> <p>(3) 地元の声として、普通の環境整備で終わらせるのではなく、市内・市外からの集客も含むにぎわいを目指し、その為に他の地区にはないような高級感のある街並みにするために、この宝物のような高架下を利用してほしいとの声が上がっています。</p> <p>そのあたりのお考えをお聞かせください</p>